

がん検診等の内容と自己負担金

 実施期間 **令和6年7月から令和7年3月まで**（結核健診は7月から翌年2月まで）
秋と3月は混み合います。予約はお早めに。

 検診の種類 *** 個別検診**: 市内の協力医療機関（10～11ページ）で受ける検診
*** 集団検診**: 市内の健診センター（12～13ページ）で受ける施設検診
保健センター等（14ページ）で受ける地域巡回検診

※ 対象の検診は、年齢・受診歴により異なります。受診券でご確認ください。

検診の種類	検査方法	検査内容	対象者等 (令和7年3月31日時点)	国が受診を特に推奨する対象者の年齢等	自己負担金 (円)	
	国が推奨する検査				個別検診	集団検診
胃がん *50歳以上の人は、どちらかひとつ。 *内視鏡検査を受診した翌年は、対象となりません。	内視鏡検査 (胃カメラ) 	小型カメラを装着した細い管を口または鼻から挿入し、胃の中を観察します	・50歳以上 ・2年に1回	・50～69歳 ・2年に1回	4,800	3,000 施設検診のみ
	X線検査 (バリウム) 	造影剤と胃を膨らませる発泡剤を飲んで、レントゲン撮影を行います	40歳以上	当分の間 ・40～69歳 ・年1回 受診しても差し支えない	3,500	1,000
肺がん *65歳以上の人は、肺がん検診か結核健診のどちらかひとつ。	X線検査 	胸部のレントゲン撮影を行います	40歳以上	・40～69歳 ・年1回	800	500
	(問診の結果等で必要な人のみ) X線検査及び喀痰細胞診		50歳以上		2,000	1,200
大腸がん	免疫便潜血検査2日法 	提出した2日分の便に混じった血液の有無を調べます *1日分のみでは、検診の対象となりません。	40歳以上	・40～69歳 ・年1回	1,000	500
子宮がん	頸部がん検査 	子宮入り口の細胞を綿棒などで採取し、がん細胞の有無を調べます	・20歳以上の女性 ・2年に1回 (令和6年度～)	・20～69歳 ・2年に1回	1,900	1,000
	(問診の結果等で必要な人のみ) 頸部及び体部がん検査				2,900	実施していません
乳がん *40～59歳の人は、どちらかひとつ。	X線検査 (マンモグラフィ) 	乳房をはさんでレントゲン撮影を行います	・40歳以上の女性 ・2年に1回	・40～69歳 ・2年に1回	2,100	1,500
	超音波検査 (エコー) 	乳房に超音波をあて、その反射で内部の様子を調べます	・30～39歳の女性 年1回 ・40～59歳の女性 2年に1回		1,700	1,600
前立腺がん	前立腺特異抗原(PSA)値測定検査	採血によりPSA(前立腺特異抗原)の濃度を調べます 	55・60・65・70・75歳の男性		1,200	900
肝炎ウイルス	肝炎ウイルス検査 (B型肝炎抗原・C型肝炎抗体検査)	採血によりHBs抗原・HCV抗体の有無を調べます 	・40歳の人 ・41歳以上の人で過去に津市の肝炎ウイルス検診を受診していない人		1,200	700
結核 *感染症法に基づく法定検診	X線検査 (地域巡回のみ)	胸部のレントゲン撮影を行います *集団(地域巡回)検診のみ。	65歳以上の人 *肺がん検診か結核健診のどちらかひとつ。		実施していません	無料

健康診査

治療中の人も健康診査を受診できます！

健康診査には治療で受ける検査以外の項目が含まれているかもしれません。毎年受けましょう。

特定健診の自己負担は500円または無料！

実費で受けると1万円以上かかりますが、津市特定健診受診券を使うと、健診費用のほとんどが市から助成されるのでお得です。

健康は時間とお金の節約に！

もし、生活習慣病になったら、月に1回程度の定期受診が必要になるかもしれません。忙しい人こそ健康診査を受けて健康管理を。



健康診査はお得がいっぱい！

受ける人が増えています！

津市国保加入者の40.4%の人が特定健診を受診しています。特定健診が導入された頃に比べ、受診率は1.4倍に増加しています。

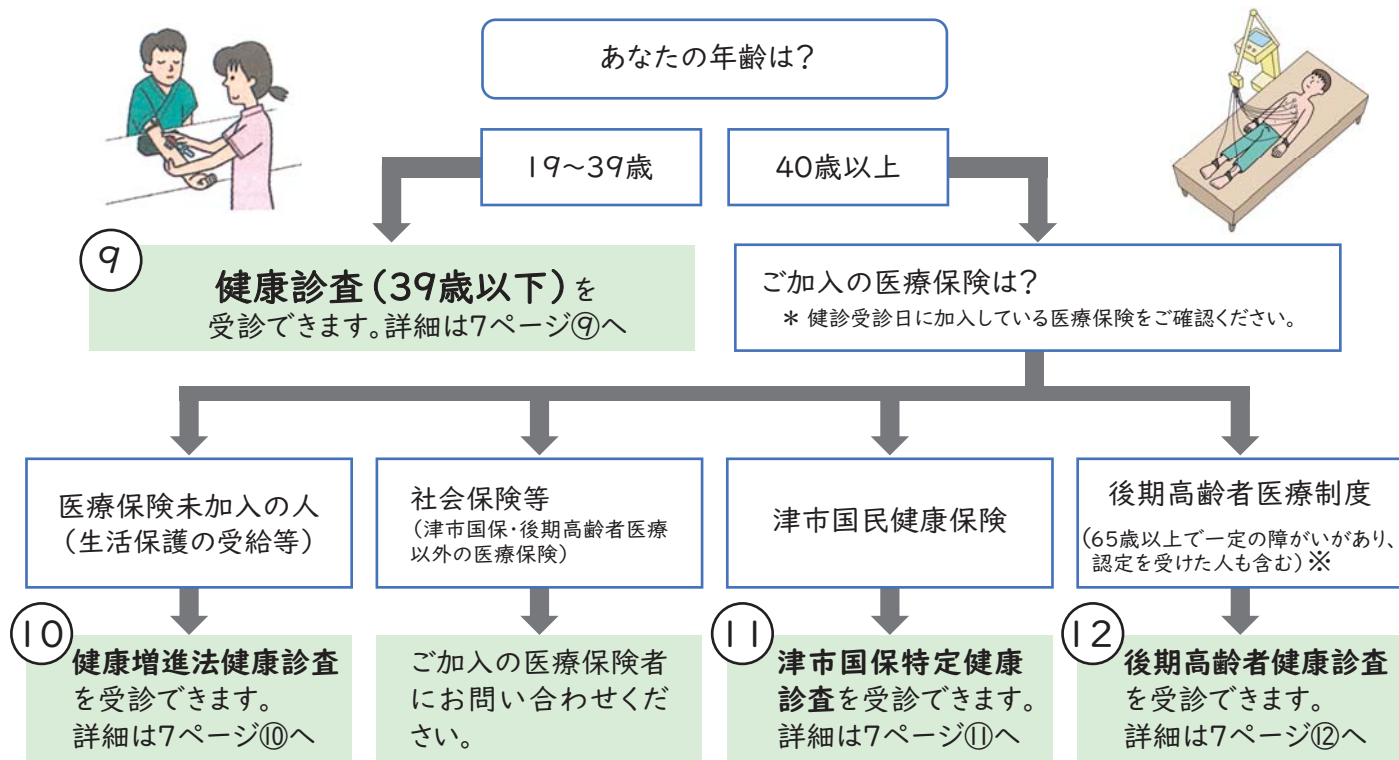
特定健診後の支援が無料！

特定健診の結果で、生活習慣病のリスクがある人には、健診後の支援として、保健指導や受診勧奨が無料で受けられます。

生活習慣病の予防・早期発見を！

生活習慣病は、自覚症状なく進行します。毎年1回は健診を受けて、あなたの体を守りましょう。

あなたが受けられる健康診査は？



妊娠婦、長期入院、施設入所している人は、健康診査⑩⑪⑫の対象となりません。

※ 令和6年9月以降に75歳の誕生日を迎え後期高齢者医療制度に加入される人は、後期高齢者健康診査の受診券は発行されません。誕生日の前日まで加入中の医療保険にて特定健診を受診してください。

健康診査の内容と自己負担金

9 健康診査(39歳以下)

＊集団健診のみの実施

問診、身体計測、診察、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図検査

【対象者】 19～39歳の人

【自己負担金】 1,600円

(津市国民健康保険加入者は500円)

【実施期間】 7月から翌年3月まで

10 健康増進法健康診査

＊個別健診のみの実施

問診、身体計測、診察、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図検査

【対象者】 40歳以上で医療保険未加入の人
(生活保護を受給している人等)

【自己負担金】 無料

【実施期間】 7月から11月まで

11 津市国民健康保険特定健康診査

(以下、津市国保特定健診)

問診、身体計測(身長・体重・腹囲)、診察、血圧測定、尿検査、血液検査(脂質・肝機能・糖代謝・腎機能・尿酸・貧血等)、心電図検査
＊眼底検査は一定の基準のもと医師の判断により実施

生活習慣病のリスクのある人には
特定保健指導

【対象者】 津市国民健康保険に加入している40～74歳の人
※詳しくは15ページをご覧ください

【自己負担金】 令和5年度市民税県民税課税世帯 : 500円
令和5年度市民税県民税非課税世帯 : 無料

【実施期間】 7月から11月まで ＊集団健診(施設健診)は翌年1月まで実施

＊受診券が届いても国保資格を喪失すると使用できません。過去にさかのぼって国保資格を喪失された人も同様です。特定健診を受けるには新しく加入した医療保険者へお尋ねください。

＊受診券が届いたら有効期限を確認してください。

(75歳に到達する人は注意: 昭和24年9月～25年1月生まれの人は、誕生日の前日までが有効期限です。お早めに予約を取って受診してください。)

12 後期高齢者健康診査 (以下、後期高齢者健診)

問診、身体計測(身長・体重)、診察、血圧測定、尿検査、血液検査(脂質・肝機能・糖代謝・腎機能・尿酸・貧血等)、心電図検査

＊眼底検査は一定の基準のもと医師の判断により実施

【対象者】 三重県後期高齢者医療制度に加入している令和6年8月31日現在で75歳以上の人
(65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入している人を含む)
※詳しくは15ページをご覧ください

【自己負担金】 無料

【実施期間】 7月から11月まで

○入院中または施設等に入居している人は対象とならない場合があります。

○令和6年9月以降に三重県後期高齢者医療制度加入となる人は、後期高齢者健診の対象となりません。